

八百屋ケース

オブジェクト指向実践者の集い モデリング道場ライブ 資料



背景

「源八」は、地元でも評判の中規模の八百屋です。これまでは、主に「筧(ざる)」を使っていましたが、店舗規模の拡大により、会計処理が筧では追いつかず、POSを導入することになりました。

 うちで扱っている商品は、毎日市場で仕入れてくる野菜と、週に一回、問屋が納品に来てくれる紅しょうがなどの加工品があるんだ。

野菜の仕入れ値は毎日変動するんだ。だから、売値も毎日変わるんだよね。この間は、台風が来たおかげで信じられないくらい、値段が上がってお得意様には迷惑をかけてしまったよ。お得意様には、付き合いを大事にしたいから、普段から割り引いて売っているんだけど、このときばかりはしっかり代金を頂くしかなかったね。本当に、申し訳ないよ。まあ、それでもぎりぎりの利益しか出なかったんだけど。鮮度が命の商品は、売れ残ったら捨てなくちゃならないから、閉店間際は仕入れ値を割るような割引をすることもあるよ。それでも売れない場合は、損金として処理するけど、実際はウチのおかずになっちゃうんだよね。できれば、あまり損がでないように割引販売が

出来るといいね。あとは、市場でいくつぐらい仕入れるといいかについても分かるとうれしいな。

加工品なんかは、賞味期限が長いし、仕入れ値も安定しているから、扱いやすいね。でも、品切れをしないように、在庫のチェックは欠かせないんだ。在庫がなくなりそうになったら、FAX で問屋に注文すれば、次の配達日に届けてくれるってことになっているのさ。在庫がなくなりそうになったら、自動で問屋に FAX が送られると楽だよいんだけどね。仕入れ価格は、毎年4月と10月に問屋と交渉してるんだ。あまり、値段の変動はないんだけど、販売の打ち切りとかがたまにあるんだ。このあいだ、販売が打ち切りだということを忘れて、在庫が少なくなったからって発注したことがあったけど、あれはちょっと恥ずかしかったね。

あとは、将来的にポイントカードみたいなのをやってみたいなあ。お得意さんには、さらにお得にお買い物をして欲しいからね。